

## 岡山県にて大規模太陽光発電設備を受注

2014年12月11日

東洋エンジニアリング株式会社

東洋エンジニアリング株式会社(TOYO、取締役社長 石橋 克基)は、パシフィコ・エナジー株式会社(代表取締役社長 金當 一臣)が岡山県にて計画している大規模太陽光発電設備プロジェクトを受注しました。発電容量は42MWで、完成は2016年夏を予定しており、全量中国電力株式会社に販売されます。

TOYOは現在、パシフィコ・エナジーが進める岡山県久米郡の大型太陽光発電設備プロジェクト(32MW)の建設工事を遂行中です。地球環境保全の観点から、再生可能エネルギーである太陽光発電設備は今後も重要な役割を担うことが期待されており、TOYOはインフラ事業の一環としてこれからも取り組んでまいります。

### 受注概要

- 客先: パシフィコ・エナジー美作武蔵合同会社  
(GEグループとジェミソングループの共同出資による事業会社)
- 受注者: 東洋エンジニアリング株式会社
- 建設地: 岡山県美作市
- 対象設備: 太陽光発電設備(42MW)
- 役務内容: 対象設備に関する設計、機器資材の調達、工事、試運転の一括請負
- 完成時期: 2016年夏

<お問い合わせ先>

広報・IR部 [担当: 佐藤、深沢] TEL: 047-454-1113